

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
ほねと筋肉 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	小西裕司			実務 経験	有	職種	柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）				
授業概要											
体の各部位について幼児や老人にも理解しやすく説明できる知識を学ぶ。											
到達目標											
体幹を構成する筋肉が身体の中の位置にあるかを理解し、それらの関連を整理・配列し、各形態・構造および機能を把握していくことで進行していく。人体の構造と機能が立体的に把握できるようになる。体幹の筋についての分類・特徴・起始・停止・作用・支配神経を理解・習得する。											
授業方法											
教科書を中心としつつ筋模型を用いながら立体的な理解を深めることを意識して授業を進める。前回までの知識の確認を個々の学生へ質問形式で実施する中で、学生自身が将来必要とされる患者への説明技術を向上させることによりinformedconsentの能力を育成する。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由無く欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分の1以上欠席した者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書は「解剖学」を持参する。その項目ごとに資料を配布する。筋模型を教材室から準備する。											
回数	授業計画										
第1回	骨・筋①										
第2回	骨・筋②										
第3回	骨・筋③										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
ほねと筋肉 2	
第4回	骨・筋④
第5回	骨・筋⑤
第6回	関節損傷①
第7回	前半の振り返り
第8回	関節損傷②
第9回	関節損傷③
第10回	関節損傷④
第11回	関節損傷⑤
第12回	関節損傷⑥
第13回	関節損傷⑦
第14回	後半の振り返り
第15回	まとめ